

「人づくり石垣プロジェクト」

～自立・つながり・支え合い、一つ一つ積み上げ、未来を拓く～

1 目的

丸亀市の子どもたちにおいては、不登校児童・生徒の増加、学習意欲や自己肯定感が低下傾向にあること等の状況が見られ、喫緊の対応が求められている。その背景には、社会の変化に伴う家庭や地域の在り方の変化、そして、子どもたち一人一人の状況は様々であるが、学校に求められることが増大し、教員が本来の業務である子どもに向き合うことができない状況から、子どもたちにしっかりかかわっていけないことも要因にある。

すべての子どもが幸せを感じながら過ごし未来に向かえるよう、学校・家庭・地域が連携し、子どもたちにとって自分の居場所があり、安心して過ごし、学べる、そんな環境を整えていかなければならない。そのためには、子どもたちに自分への信頼・他への信頼・学びへの信頼を育む、安心と信頼で結ばれた教育の充実が肝要である。

他を想い、一人一人が自立し、そして互いにつながり支え合いながら共に伸び、みんなでこれからの社会を切り拓いていく自立と共生の人づくりに向け、丸亀城の石垣を積み直すごとく、子どもの成長を一つ一つ丁寧に積み上げ、人づくりに取り組む。

具体的には取組を5項目に焦点化し、令和6年度から10年度までの5年間を集中取組期間とした「人づくり石垣プロジェクト」に取り組む。

2 重点5項目

丸亀市教育大綱 基本理念

全ての子どもたちの自立と共生を育み、輝かしい未来を担う社会の創り手となることができるよう、まち全体で子どもを育てる環境づくりに取り組む

丸亀市教育方針

他を想い、自らを磨き、共に伸びる

人は皆、等しく価値ある存在であり、人として幸せに生きるために在る。

人は人とのかかわりの中で幸せを感じ、人とのかかわりを通して自分を見つめ成長する。

「他を想い自らを磨き、協働することで共に成長し、未来を拓く」力や心を育む。

「人づくり石垣プロジェクト」

～自立・つながり・支え合い、一つ一つ積み上げ、未来を拓く～

1 学力づくり

日々の授業の充実に努め、学ぶ楽しさや分かる・できる・伸びる喜びにより、学ぶ意欲と自分への信頼・学びへの信頼を育む

2 不登校対策

安心できる居場所づくり・人とつながることの楽しさ・活躍できる機会や学びの保障により、自他への信頼を育み、新たな不登校を生まない教育を推進する

5 教職員の働き方改革

教員が本来取り組むべき業務に取り組める環境を整え、教員が子どもに向き合う時間を確保する

3 ふるさと教育

ふるさと丸亀の人・もの・事に触れ、本物に出合う活動を通して、ふるさとへの愛着と誇りを育む

4 地域との連携

地域に学び、地域に働きかけ、地域と連携し、地域とともに人づくりと学校づくりを推進する